

(海) 豊田

字

死亡現認(確認)證明書

○裏面記載上の注意を見て書いて下さい。

資 料 提 供 者		死 亡 者 の 資 料										
死に就いた方法		遺留品	遺族の処理	死 亡 諸 元					現留守住当所者	本籍地	無有の届	
同一作業隊あり 現 認				死亡区分	発病時	傷病名	死亡場所	死亡日時			除部属	有 届
関係の人		なし	なし	死 亡	/	爆 死(要傷部不詳)	南軍マア島シンシン飛行場	昭和十九年八月七日 九、二〇分	府 道 都		あふまやちやう たふんばく隊	
隊部属所	所住現			※ 甲	※	※ 甲	※ 甲	※ 甲			兵 籍	軍 属
職 名	官 氏	(死 亡 時 状 況) 南方司令部 中隊指揮の 日本軍飛行場の爆撃 跡の穴埋整地作業に従事 中更に敵機の襲撃を受け、 加之に五機爆死した										
職 名				(死 亡 時 状 況) 南方司令部 中隊指揮の 日本軍飛行場の爆撃 跡の穴埋整地作業に従事 中更に敵機の襲撃を受け、 加之に五機爆死した					氏 名 當 務 守 留 氏 名		年 月 日 生	

大典堂結

寫

邦·海·陸

要図記載上の注意を見ておいて下さい。(※及び裏面の各欄は記載に及びません)

◎裏面記載上の注意を見て書いて下さい。

死亡現認(確認)証明書

※(調製月日) 昭和31年7月18日
※(調製官署) 福島縣世話課

資 料 資 料 資 料		死 亡 者 の 資 料					死 亡 者 の 資 料		死 亡 者 の 資 料	
遺留品	及遺骸の處理	元 諸 亡 死					現留守住擔當所者	本籍地	無有の届	
		死亡区分	発病時	傷病名	死亡場所	死亡日時			除部属所稱通有固	除部属所稱通有固
なし	死体を収容す、全縁がなうてそのまゝであふ。	戦死		左胸部貫通銃創	昭和三十九年七月五日十五時頃	昭和三十九年八月五日山成丸にて本居	内	縣府道都	五張	
同取場ハありし空襲時同様に戦死した事と現認										
係關のと人本		同郷の友人								
隊部属所 所住現		江波(軍務)								
級等官氏		中尉 氏								
		昭和三十一年八月五日山成丸にて本居								
		同時に渡航し同取場ハ動致し								
		死後、昭和三十一年六月十三日頃								
		左胸部貫通銃創にて連日絶死射害								
		及、空襲時ハありし空襲時同様に								
		戦死した事と現認								
		昭和三十一年七月五日午後								
		通達され戦死した事と現認								
		長。								
		昭和三十一年八月五日山成丸にて本居								
		同時に渡航し同取場ハ動致し								
		死後、昭和三十一年六月十三日頃								
		左胸部貫通銃創にて連日絶死射害								
		及、空襲時ハありし空襲時同様に								
		戦死した事と現認								
		昭和三十一年七月五日午後								
		通達され戦死した事と現認								
		長。								
		昭和三十一年八月五日山成丸にて本居								
		同時に渡航し同取場ハ動致し								
		死後、昭和三十一年六月十三日頃								
		左胸部貫通銃創にて連日絶死射害								
		及、空襲時ハありし空襲時同様に								
		戦死した事と現認								
		昭和三十一年七月五日午後								
		通達され戦死した事と現認								
		長。								

發售

德縣志卷之五 職官科

以二者官職以名電報並入籍也 二營

以署本籍地及現在所

[illegible]

6104

邦·卷

日生

邦·海·陸

6107

68199

(別添第一)
何人消 應 明 省 料

昭和二十三年

月 九 日
資料提供

4

現 派 不 明 未 歸 還 者 追 察 研 究

現 任 所	氏 名	所 在 地
	石	九。一 室

所 在 地
部 隊 名 稱
等 級 氏 名

電 報 符 號
名 又 は 入 部 隊 名

行 方 小 明 確
年 日
上 以 敵 交 は 行 方 小 明 確 となつた 理由 説明 する こと の 注 意

九。一 室

昭和二十三年
九月九日
東京 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部

公恩月
1967
7月

右之者ハ昭和十六年十月九日應召來和上御勤王共ニリ者アリ
六月廿日二十時半四分現乘艦永興丸が東経九十五度北十五度五十九分ニ
受ケ沈没多ク機性者ヲ五ノリガ幸ニ一命ヲ其ノ後共ニ當時ノ昭和十六年
特別長瀬地隊多ク残務整理中是人等部ヨリ相模野海軍航空隊ニ報告
應召御勤王ト入校者ト命ニ依リ五月十日昭和十六年東京海軍航空隊
ニ便乗内地へ向ケ歸還中九月十五日三時頃頂海軍航空隊ニ報告
乗ケ沈没不能ト者ニセシ後沈没ヨリ其時機長ニ乗死ス者ナリ相模野
航空隊ヨリ人等部へ御報告ナリ思フ所ニテ
御勤王并ニ所ス
此ハ山ノ現況不明者多シ機長ガ若シ知リ并ニ乗死スハハ管へ致スカラトシ
御照管トナシ又場合依リハ出頭致シテ知リ并ニ乗死スハハ管へ致スカラトシ
ト思フ所ニテ
以上

註一 門 叙叙又は行方不明年月日及びその前所文は地城等證明書に記載しておられない場合は
は推定でも記載であるがその旨の記載をしていただく

門 消息を四圍してはあないが御大御事御た知事事項であつても必ず記載していただく
たい

同との名海軍航空隊以外でも戦後公設来和者を御存じの際は追記して下さい

此ノ簡單ニハアリヌガ御報告トス

軍 属 現 況 不 明 者 調 査 書

不 登

103

整理番 見せしめ 368	派遣元艦又は船名 加古 祐亀丸	身 分 操 舵 手	氏 名 [REDACTED]	生 年 月 日 [REDACTED]	住 所 [REDACTED]	所 地 [REDACTED]
留守担当者 [REDACTED]	氏 名 [REDACTED]	氏 名 [REDACTED]	氏 名 [REDACTED]	氏 名 [REDACTED]	氏 名 [REDACTED]	氏 名 [REDACTED]
家族の承知してゐる情況			歸還者からの情報			
職 名 [司政官、委託 甲工役、板員、等長、手]	甲 板 員		提供年月日	昭和二十一年七月 日		
用志 の別、徴用、現地採	徴 用		情報提供者	[REDACTED]		
採用又は徴用年月日 (船員は船名及船主)	昭和十九年一月頃 祐亀丸		同右現住所	[REDACTED]		
内地出身年月日、場所 (又は航路)	昭和十九年五月五日		(一) 何時本人と つたか	本人とは佐世保より乗船沈没 を一緒にした		
外地勤務の部隊名及 場所	[REDACTED]		(二) 本人の時の 状況	本人は船沈没後救助されず マラヤで死んだと云ふ		
本人からの最後の通 信	差出日附 (昭和十九年五月五日) 部隊符號 (水兵) 受領年月日 (昭和十九年五月五日) 検閲者印 ([REDACTED]) 内 容 面会通不		其の後の人本	[REDACTED]		
(一) 部隊長から何か 通知があつたか	[REDACTED]		行方不明者 の生年月日	昭和二十一年七月 日		
(二) 歸還者から何か 通知があつたか	[REDACTED]		行方不明者 の生年月日	昭和二十一年七月 日		
(三) 其の他のところ から何か通知があつたか (左通知した人の住所氏名)	[REDACTED]		行方不明者 の生年月日	昭和二十一年七月 日		
昭和二十二年八月一 日以後又は其の後に未復 出していなければその 理由	提出す		行方不明者 の生年月日	昭和二十一年七月 日		
家族連累の情況及 取扱経理部	十月迄の給料を受取り 佐世保市役所へ送付		行方不明者 の生年月日	昭和二十一年七月 日		
其の他究明上参考と なるべき事項	[REDACTED]		行方不明者 の生年月日	昭和二十一年七月 日		
世 話 課 (科)	乗船沈没後救助されず戦死せしと認めらる					
資 材 及 所 見	マラヤに回収あり					
佐 人 資 料	[REDACTED]					

五
戰後者

陣屬戰役者，件報告
所屬第三十三軍官半級

或

10

周延

畢歿日時

吳興張明所

戰強叔况

昭和九年九月三十日

三子集南子卷之九 閑廬

臨風三遊難中電氣兮
三洞度破障也戰死不

遺傳變易有無及保留者

意

參考事項

初之通リ御証明及新法事止候也

西曆二十一年四月五日

報喜者之過

[REDACTED]

舞鶴地方復興局人事部長 殿

無任えがき資料通報

軍 邦

案部 引部	担任	地区	区分
----------	----	----	----

A 資料提供者		B 未 帰 還 者 資 料					
詳細な本人 との関係	所 属 (職業等)	現住所	詳細な状況	場所	時期	所属部隊(職 域又は住所)	
						有 無	備 考
知 人			カ ロ リ ナ ス 爆 死 し た (空爆) カ ロ リ ナ ス の 艦 が 不 明	カ ロ リ ナ ス	昭和 19年 9月頃 日		
						兵 種 (種類)	階 級 (番号)
				甲 乙 丙	甲 乙 丙	氏 名	
				区 分		留守定 本籍	
			甲 乙 丙	甲 乙 丙		甲 乙	
					流 亡	甲 乙	
						日 生	甲 乙
						甲 乙	当 時
C 所 見							
索引		有 無 済		戦 争 中 収 入		番 号	

山歌 地方世話部第二復員課

戰生
殞存
者者
確
認
報
告

三月十一日 漢城

報告者ノ當時ノ所轄部隊名

五服
(五十五卷)
17

報告者ノ官職氏名
(電報符
入籍番號)

一
萬月

報告者ノ本籍地及ビ現住所

人事部長

中

[illegible]

166

10

一、**實業**

130

死亡年月日

時刻及場所

右申告ス

昭和十一年一月一日

本籍

現住所

所屬部隊

氏名

備考

[Redacted]

官階 少佐 陸軍省 入籍番号

一 本調査ハ部隊長又ハ副隊長等が地方委員局人事調査短報スベキ
責任者ニ於テ知得セラズ 國ハルモノノミ付記載ス
二 吳鎮在籍ノ特務士官補士官、下士官兵ハ付記載ス
三 同隊人ハ勿論他隊出身者ニ就テモ記載ス
四 知得セズル範圍ニ於テ出来得ル限り詳細ニ記載ス
五 他人ヨリ聞ケル事知ルモノハ各該軍機ニ相手方ヲ記載ス

22332

80474

死歿者調書

本籍地	理住所	所屬部隊	入同年月日	等級	內地遷移	外地到着	加給	免病又は退場	免病又は退場	免月日	免月日	免月日
		六六製	七九一休印	水長								
			役種	現役	九年	四年	四年					
			入籍	入籍	入籍	入籍	入籍					

右の通り承知し、おまわりを申すに、一、

昭和十六年三月二十五日

申告書				
入籍番號	本籍地	現住所	所属部隊	
		右 同	六十、六、警備隊	
等級	費	氏名		

備考

- 一 本調書は死没者の身上関係一切を處理するものであるが、慎重に且詳細に記入し、下三
- 二 他人の聞知を承知した事項は、其の首末尾の餘日記入し、下三

證 明 書

本籍

戸主

長男

右之者昭和十九年十月十日沖繩島那覇港ニ於テ
戦死シタル者ニ相違無之此段證明仕候也

昭和二十年九月七日

第十四團司令部

部長

死役者調書

本籍地

現住所

所属部隊

入團年月

官等級

戦死年月日

戦地に到着年月日

勤務概要

戦死場所

戦死原因

戦死場所

戦死原因

戦死場所

戦死原因

イ 参六司令部附五三船舶防空隊 (部隊)

昭和十九年四月

一等兵

昭和十九年四月

昭和十九年四月

昭和十九年四月

昭和十九年四月

昭和十九年四月

昭和十九年四月

昭和十九年四月

昭和十九年四月

昭和十九年四月

昭和十九年四月

一、應知各事項，應由各手方，訂章及

6120